

令和4年度 地域・社会連携活動一覧

| No. | 学部学科 | 連携先 | 活動内容等 | 活動時期・期間 | 教員名 | 職名 |
|-----|---------|---------------------------|--|---------------|----------------|--------|
| 1 | 国文学科 | 文部科学省 | 幼児教育施設の機能を生かした幼児の学び強化事業 研修プログラム開発会議委員（文部科学省事業） | 令和4年6月～令和5年3月 | 宮内洋 | 教授 |
| 2 | 国文学科 | 前橋市（群馬県） | 前橋市社会教育委員 | 令和3年7月～ | 宮内洋 | 教授 |
| 3 | 国文学科 | 群馬県 | ぐんまこどもの国児童会館心理相談員 | 平成24年4月～ | 宮内洋 | 教授 |
| 4 | 英米文化学科 | 群馬県 | 群馬県教員育成協議会委員 | 令和2年12月～ | 飯村英樹 | 教授 |
| 5 | 英米文化学科 | 株式会社豊通オールライフ | 倫理審査委員会委員 | 令和4年3月～ | 小林隆 | 准教授 |
| 6 | 英米文化学科 | NPO法人育自の魔法 | 監事 | 令和4年3月～ | 小林隆 | 准教授 |
| 7 | 英米文化学科 | 大学法人高崎健康福祉大学 | 高崎健康福祉大学高崎高等学校学校評議員 | 令和4年4月～ | 小林徹 | 教授 |
| 8 | 英米文化学科 | 群馬県 | 群馬県創業支援連携会議構成員 | 平成30年1月～ | 小林徹 | 教授 |
| 9 | 英米文化学科 | 株式会社エフエム群馬 | FMぐんま放送番組審議会副委員長 | 平成27年4月～ | 小林徹 | 教授 |
| 10 | 英米文化学科 | 玉村町（群馬県） | 群馬県玉村町情報公開・個人情報保護審査会委員 | 平成17年4月～ | 佐々木尚毅 | 教授 |
| 11 | 英米文化学科 | 社会福祉法人大館感恩講 | 社会福祉法人「大館感恩講」母子施設白百合ホーム・乳児院評議員 | 平成14年6月～ | 佐々木尚毅 | 教授 |
| 12 | 美学美術史学科 | 富岡市（群馬県） | 富岡市立美術博物館評議員 | 平成28年8月～ | 奥西麻由子 | 准教授 |
| 13 | 美学美術史学科 | 群馬県市町村振興協会 | 群馬県市町村振興協会評議員 | 平成26年6月～ | 奥西麻由子 | 准教授 |
| 14 | 美学美術史学科 | みなかみ町（群馬県） | みなかみ町景観審議会 | 令和4年1月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 15 | 美学美術史学科 | 文化庁 | 障害者芸術文化活動推進検討会委員会 | 令和2年4月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 16 | 美学美術史学科 | 伊勢崎市（群馬県） | 伊勢崎市景観審議会 | 平成30年4月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 17 | 美学美術史学科 | 群馬県 | 群馬県景観審議会 | 平成26年12月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 18 | 美学美術史学科 | 群馬県 | グッドデザインぐんま審査員 | 平成26年～ | 高橋綾 | 教授 |
| 19 | 美学美術史学科 | JAF 群馬支部 | 交通マナー向上のためののぼり旗のデザイン | 令和4年1月～令和4年9月 | 高橋綾 | 教授 |
| 20 | 美学美術史学科 | LA CHOU CHOU | アクセサリデザイン | 令和4年3月～令和5年3月 | 高橋綾 | 教授 |
| 21 | 美学美術史学科 | 有限会社加豆フーズ | 豆パウダー食品パッケージデザイン | 令和4年6月～令和5年3月 | 高橋綾 | 教授 |
| 22 | 美学美術史学科 | 日本看護教育学会 | 日本看護教育学会チラシポスターデザイン | 令和4年6月～令和5年3月 | 高橋綾 | 教授 |
| 23 | 美学美術史学科 | 大泉町 | 大泉町町政60周年記念グッズデザインを行った。 | 平成31年2月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 24 | 美学美術史学科 | 榛名湖温泉ゆうすげ | アートイベンハートフル | 平成28年10月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 25 | 美学美術史学科 | 前橋商工会議所 | デザインゼミ生が前橋花火大会・前橋まつりポスターデザインを行った。 | 平成24年4月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 26 | 美学美術史学科 | 伊香保温泉旅館協同組合青年部ほか | 実技ゼミ（絵画・デザイン）が伊香保アートプロジェクトにおいて手ぬぐいプロジェクトを行った。 | 平成22年12月～ | 高橋綾・山崎真一 | 教授 |
| 27 | 美学美術史学科 | 群馬県（地域企業支援課） | デザインマッチングにおいて県内中小企業とのデザインによるマッチングを行った。 | 平成23年度～ | 高橋綾 | 教授 |
| 28 | 美学美術史学科 | 高崎市（産業創造館） | 群馬県公立大学連携事例発表会においてゼミ生が発表を行った。 | 平成18年2月～ | 高橋綾・山崎真一・奥西麻由子 | 教授、准教授 |
| 29 | 美学美術史学科 | 高崎市（観光課） | 実技ゼミ（絵画・デザイン）が、たかさき雷舞フェスティバルにおいてノベルティだるまを制作した。 | 平成24年～ | 高橋綾・山崎真一 | 教授 |
| 30 | 美学美術史学科 | 有限会社中村染工場 | デザインゼミ生が手ぬぐいデザインを行った。 | 令和元年5月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 31 | 美学美術史学科 | 日本看護教育学会 | デザインゼミ生が日本看護教育学会チラシポスターデザインを行った。 | 平成31年2月～ | 高橋綾 | 教授 |
| 32 | 美学美術史学科 | 群馬県 | デザインゼミ生が群馬県封筒デザインを行った。 | 令和2年4月 | 高橋綾 | 教授 |
| 33 | 美学美術史学科 | 医療法人樹心会 角田病院 | デザインゼミ生が病院内のデザイン提案を行った。 | 平成18年度～ | 高橋綾 | 教授 |
| 34 | 美学美術史学科 | 群馬県 | 群馬県文化財保護審議会専門委員 | 令和4年8月～ | 三宅秀和 | 准教授 |
| 35 | 美学美術史学科 | 静岡県・富士山世界遺産センター | 静岡県富士山世界遺産センター専門評価員 | 令和3年9月 | 三宅秀和 | 准教授 |
| 36 | 美学美術史学科 | 三陸国際芸術推進委員会、国際交流基金アジアセンター | 三陸国際芸術祭プログラム・ディレクター（海外芸能担当） | 平成28年3月～ | 武藤大祐 | 准教授 |
| 37 | 美学美術史学科 | 玉村町（群馬県） | たまむらの風景フォトコンテスト実行委員会 副会長 | 平成28年5月～ | 山崎真一 | 教授 |

令和4年度 地域・社会連携活動一覧

| No. | 学部学科 | 連携先 | 活動内容等 | 活動時期・期間 | 教員名 | 職名 |
|-----|---------------|-------------------|---|---------------|-------|-----|
| 38 | 美学美術史学科 | 富士スバル(株)高崎店 | 美学美術史学科実技絵画ゼミ生による富士スバル高崎店との産学連携プロジェクト高崎店のリニューアルオープンに伴い、外の展示スペースにある巨大壁画(w2.0m×h3m)に壁画のデザインした。 | 令和4年4月～ | 山崎真一 | 教授 |
| 39 | 美学美術史学科 | 玉村町(群馬県) | 学美術史学科実技ゼミ生、実技教員による玉村町との地域連携プロジェクト「国の登録有形文化財に指定されている「重田家住宅」が玉村町に寄贈され、様々なイベント等を玉村町が企画、その一環として「アート展」を依頼、邸内及び広大な庭に作品を展示した。 | 令和4年5月～12月 | 山崎真一 | 教授 |
| 40 | 美学美術史学科 | JAF 群馬支部 | 美学美術史学科実技ゼミ生によるJAF群馬支部との産学連携プロジェクト「秋の全国交通安全運動の一環として、信号機のない横断歩道での一時停止を促すために、のぼり旗、ポスターのデザインを制作した。 | 令和4年4月～9月 | 山崎真一 | 教授 |
| 41 | 美学美術史学科 | JAF 群馬支部 | 美学美術史学科実技絵画ゼミ生によるJAF群馬支部との産学連携プロジェクト JAF職員19名のキャラクターデザイン及びレッカー車のデザインを制作し、名刺に活用された。 | 令和4年4月～令和5年3月 | 山崎真一 | 教授 |
| 42 | 美学美術史学科 | ベイシアスポーツクラブ伊勢崎店 | 学美術史学科実技絵画ゼミ生によるベイシアスポーツクラブ伊勢崎店プロジェクト 広報活動として、Instagramで見られる漫画を制作した。 | 令和4年4月～9月 | 山崎真一 | 教授 |
| 43 | 文化情報学科 | みどり市(群馬県) | みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員 | 平成29年2月～ | 歸山亜紀 | 准教授 |
| 44 | 文化情報学科 | 群馬県 | 群馬県地域創生部指定管理者評価委員会委員 | 令和2年8月～ | 山崎隆広 | 教授 |
| 45 | 文化情報学科 | 一般社団法人 出版文化産業振興財団 | 出版文化産業振興財団専門委員会委員 | 令和3年12月～ | 山崎隆広 | 教授 |
| 46 | 国際コミュニケーション学部 | 玉村町(群馬県) | 玉村町水道事業および公共下水道事業運営審議会 委員 | 令和4年4月～ | 梅田真理 | 准教授 |
| 47 | 国際コミュニケーション学部 | 群馬大学他県内参加大学 | ぐんまダイバーシティ推進地域ネットワーク(参加大学内で実施しているダイバーシティ促進に関する情報交換) | 平成29年10月～ | 梅田真理 | 准教授 |
| 48 | 国際コミュニケーション学部 | 玉村町(群馬県) | 第2期玉村町総合戦略推進協議会委員 | 令和2年度～ | 神谷信廣 | 教授 |
| 49 | 国際コミュニケーション学部 | 玉村町(群馬県) | 玉村町公民館運営審議会 副委員長 | 平成30年度～ | 神谷信廣 | 教授 |
| 50 | 国際コミュニケーション学部 | 前橋市(群馬県) | 群馬県立前橋東高等学校 学校評議員 | 平成30年度～ | 甲村美帆 | 教授 |
| 51 | 国際コミュニケーション学部 | 群馬県 | 群馬県男女共同参画推進委員会 委員 | 令和4年5月～ | 日詰慎一郎 | 教授 |
| 52 | 国際コミュニケーション学部 | 伊勢崎市(群馬県) | 伊勢崎市男女共同参画協議会 副委員長 | 令和元年5月～ | 日詰慎一郎 | 教授 |
| 53 | 国際コミュニケーション学部 | 群馬県(生活こども課) | 人権男女共同参画室 第5次群馬県男女共同参画基本計画検討ワーキンググループ・アドバイザー | 令和02年5月 | 日詰慎一郎 | 教授 |
| 54 | 国際コミュニケーション学部 | 群馬弁護士会 | 資格審査会委員 | 令和02年4月 | 日詰慎一郎 | 教授 |
| 55 | 国際コミュニケーション学部 | ぐんま赤尾奨学財団 | 公益財団法人ぐんま赤尾奨学財団 選考委員会委員 | 平成28年～ | 深谷晃彦 | 教授 |
| 56 | 国際コミュニケーション学部 | 高崎市(群馬県) | 群馬県立高崎東高等学校評議員 | 平成26年4月～ | 細井洋伸 | 教授 |
| 57 | 国際コミュニケーション学部 | 玉村町立図書館 | 玉村町立図書館主催 英語お話し会(ハロウィン・イースター)、学生ボランティア輪旋・協力 | 令和4年4月 | 吉村 敬子 | 准教授 |
| 58 | 国際コミュニケーション学部 | 玉村町立図書館 | 村町立図書館にて学生による英語お話し会(English Story Time)の企画・実施 | 令和4年4月 | 吉村 敬子 | 准教授 |
| 59 | 群馬学センター | 藤岡市教育委員会 | 藤岡市文化財保存活用地域計画策定協議会委員 | 令和5年2月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 60 | 群馬学センター | 伊勢崎市教育委員会 | 伊勢崎市史編さん専門委員・中世部会長 | 令和5年2月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 61 | 群馬学センター | 館林市教育委員会 | 館林市文化財保存活用地域計画策定協議会委員 | 令和4年11月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 62 | 群馬学センター | 埼玉県教育委員会 | 史跡比企城館群菅谷館保存活用計画策定委員会委員 | 令和4年7月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 63 | 群馬学センター | 玉村町教育委員 | 歴史浪漫たまむら委員会委員 | 令和4年5月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 64 | 群馬学センター | 群馬県 | 群馬県文化財保護審議会・防災部会専門委員 | 令和3年3月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 65 | 群馬学センター | 渋川市教育委員会 | ふるさと歴史館整備基本構想策定委員会委員 | 令和3年2月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 66 | 群馬学センター | 伊勢崎市教育委員会 | 伊勢崎市教育アンバサダー | 令和2年5月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 67 | 群馬学センター | 群馬歴史資料継承ネットワーク | 群馬歴史資料継承ネットワーク代表 | 令和2年7月～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 68 | 群馬学センター | 伊勢崎市教育委員会 | 史跡女堀調査・整備委員会委員 | 平成24年度～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 69 | 群馬学センター | 太田市教育委員会 | 太田市資料館等運営委員会委員 | 平成21年度～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 70 | 群馬学センター | 伊勢崎市教育委員会 | 伊勢崎市文化財調査委員会委員 | 平成17年度～ | 築瀬大輔 | 教授 |
| 71 | 群馬学センター | 館林市教育委員会 | 館林市史編さん専門委員 | 平成13年度～ | 築瀬大輔 | 教授 |

令和4年度 地域・社会連携活動一覧

| No. | 学部学科 | 連携先 | 活動内容等 | 活動時期・期間 | 教員名 | 職名 |
|-----|----------|----------------|--|---------|------------------|-----|
| 77 | 外国語教育研究所 | 外国語教育研究所 | 県内高校生人材育成事業（明石塾） | 平成13年～ | 外国語教育研究所研究員 | 研究員 |
| 78 | 外国語教育研究所 | SANDENホールディングス | 企業の海外事業展開や、新入社員の基礎語学力向上の支援を行った。 | 令和元年～ | マーク・ヨシダ／ミレーナ・カンナ | 研究員 |
| 79 | 外国語教育研究所 | 玉村町教育委員会 | 玉村小学校の英語授業に、ゲストティーチャーとして参加し、授業支援を行った。 | 令和3年 | 外国語教育研究所研究員 | 研究員 |
| 80 | 外国語教育研究所 | 群馬県教育委員会 | 研究員と県内高校生がオンラインディスカッションを行った。 | 令和2年～ | 外国語教育研究所研究員 | 研究員 |
| 81 | 外国語教育研究所 | 中学校英語部会、高校英語部会 | 中学校弁論大会県予選、高校生スピーチコンテストの審査員 | 平成15年～ | 外国語教育研究所研究員 | 研究員 |
| 82 | 外国語教育研究所 | 外国語教育研究所 | 県民を対象に、英会話サロン「グローバルカフェ」を実施し、国際交流と英語学習の機会を提供した。 | 平成13年～ | 外国語教育研究所研究員 | 研究員 |